

陽春の「歩こう会」のご案内

<豊臣秀長公の郡山城跡の桜鑑賞と風格漂う城下町を歩く>

春の歩こう会は豊臣秀長 100 万石の風格が漂う大和郡山市の城下町を歩きます。

郡山城跡の桜は秀長公が郡山城に入城するときに多武峯の桜を移したのが始まりと言われています。桜の名所 100 選に選ばれています。

秀長公が兄太閤秀吉を招いて茶会をした時に出された和菓子「御城之口餅」はこの茶会のために考案されました。創業者（考案者）菊屋治兵衛から 400 余年の本家菊屋で販売されています。秀長と秀吉が味わったお餅を食してみませんか。

秀長公が街造りをした紺屋町や大納言塚を巡ります。

大和郡山と言えば「金魚の町」と言われるほど金魚の産地として有名ですが、発端は柳澤吉保の子吉里が甲斐の国から大和郡山の藩主として国替えをした時に始まります。下級武士の内職として飼育していた養殖技術が大和郡山の水質、水利に恵まれ農業用溜池が沢山あったことで金魚の生産に適し発展したそうです。金魚池を左右に見ながら歩くと間もなく「郡山金魚資料館」で、原種から高級金魚、新種まで展示しています。

柳澤藩は 15 万石で明治維新まで 6 代 140 年間続きました。柳澤神社の奥に天守台があります。

*日 程 平成 23 年 4 月 6 日(水) [雨天の場合は 4 月 8 日(金)に延期]

*集合場所と時間 近鉄橿原線 近鉄郡山駅 東出口 午前 9 時 45 分

*コース 約 6 km 午前 10 時 スタート

近鉄郡山駅 → 柳町商店街 → 郡山八幡神社 → 郡山金魚資料館 →
大納言塚 → 城趾散策道 → 柳澤神社 → 天守台(昼食)、→ さかさ
地蔵 → 郡山城跡庭園 → 三丸緑地 → 本家菊屋 → 紺屋の町並み
→ 源九郎稻荷神社 → 旧川本邸(遊郭跡) → 近鉄郡山駅(解散)

*解 散 午後 3 時頃

*各自の持ち物 弁当、飲み物、雨具など

◎天候が悪い場合は当日の午前 6 時半以降、次のいずれかに問い合わせてください。

- ・ 岩本 洋 (072-874-5601) ・ 森西泰年 (090-1714-7696)
- ・ 中村正明 (090-5152-8580)

◎参考までに近鉄線の時刻を記載しました。

近鉄京都線 新田辺駅:急行 9:13→新祝園 9:20→大和西大寺 9:31→近鉄郡山駅 9:36 着

JR 学研都市線 住道:快速 8:26→四条畷:8:29→星田 8:34→松井山手 8:44→

京田辺 8:57→近鉄乗換え新田辺駅:急行 9:13

近鉄 三宮:快急 8:05→西宮 8:21→尼崎 8:30→鶴橋 8:57→大和西大寺 9:24 着→
→天理行きに乗換え 9:31→近鉄郡山駅 9:36 着

(注) 3 月中旬に時刻表の改正がありますので、当日の時刻表を確認下さい